

平成29年度(2017年度)

管理事業名	やすらぎ苑(火葬場)事業				総合計画の体系	第5章 環境を守り育てるまちづくり 第1節 環境負荷の少ない住みよいまちづくり
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 4	衛生費	(項) 1	保健衛生費	(目) 9 やすらぎ苑費
部局名	環境部	予算執行所属	地域環境課			
予算大事業名	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名					
施設管理事業 火葬事業						
事業の目的と概要	<p>目的:埋火葬又は改葬の許可を受けた御遺体の適切な火葬執行、死亡した犬・猫等及び医療に伴う廃棄物を適切に処分することで、環境衛生の充実を図ります。また、火葬場であるやすらぎ苑の適正な維持管理に努め、火葬業務の円滑な執行を図ります。</p> <p>概要:棺の受入、火葬及び収骨等の火葬に係る業務を行う事業及び環境部事業課から搬入される死獣及び医療に伴う排出物を焼却炉にて焼却する事業です。また、火葬場であるやすらぎ苑の火葬業務を円滑に行えるよう、施設管理を行っています。</p>					

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	成果指標の定義
火葬件数	件	2,845	3,130	3,241	各年度内に執行した火葬の件数
成果の説明	火葬件数は、増加傾向になっています。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
負担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	27,775	37,644	44,284	6,640
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	988	868	647	△221
経常収入 小計(a)	28,762	38,512	44,931	6,419
給与関係費	23,177	22,417	21,294	△1,123
物件費	70,853	65,537	66,451	914
維持補修費	28,884	22,802	32,131	9,329
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	113	109	99	△10
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	31,349	31,349	31,349	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	911	803	815	11
退職手当引当金繰入額	702	△780	606	1,387
支払利息	7,801	5,823	3,849	△1,974
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	163,791	148,061	156,594	8,533
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△135,028	△109,549	△111,663	△2,114
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別支出	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△135,028	△109,549	△111,663	△2,114
一般財源充当額	197,396	173,540	170,670	△2,870
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	62,368	63,991	59,006	△4,984

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
物件費	光熱水費 24,877千円(+2,242千円) 【増額理由】火葬件数の増加によるやすらぎ苑の電気、ガス使用料の増加及び指定管理者制度移行に伴う精算分支払による
維持補修費	やすらぎ苑に係る建物等修繕料 32,131千円(+9,329千円) 【増額理由】平成29年度に熱交換器本体取替等緊急で高額な修繕を実施したことによる

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	28,762	38,409	44,424	6,015
行政サービス活動支出	132,928	118,454	125,503	7,049
行政サービス活動収支差額	△104,166	△80,045	△81,079	△1,034
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	93,230	93,495	89,590	△3,905
財務活動収支差額	△93,230	△93,495	△89,590	3,905
収支差額 合計	△197,396	△173,540	△170,670	2,870
一般財源充当額	197,396	173,540	170,670	△2,870
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	行政サービス活動収入:やすらぎ苑(火葬場)使用料 行政サービス活動支出:火葬業務等委託料 財務活動支出:公共施設償還
----------	--

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
火葬1件あたりのコスト	平成27年度	2,845 件	57,572 円	火葬1件あたり48,317円のコストがかかっています。
	平成28年度	3,130 件	47,304 円	
	平成29年度	3,241 件	48,317 円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	
	平成29年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成28年度末 A	平成29年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成28年度末 A	平成29年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	90,394	54,846	△35,547
未収金	30	561	531	地方債	89,590	54,032	△35,559
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	803	815	11
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	△3	△27	△24	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
事業用資産	-	-	-	固定負債	180,742	126,441	△54,301
有形固定資産	3,627,575	3,596,226	△31,349	地方債	171,656	117,624	△54,032
土地	2,522,082	2,522,082	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	1,105,494	1,074,144	△31,349	退職手当引当金	9,086	8,816	△269
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	76	76	-	負債の部合計	271,136	181,287	△89,849
固定資産	-	-	-	純資産	3,356,542	3,415,549	59,006
有形固定資産	-	-	-	重要物品	-	-	-
土地	-	-	-	図書館資料	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	出資金	-	-	-
重要物品	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
図書館資料	-	-	-	基金	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
出資金	-	-	-	その他債権	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	資産の部合計	3,627,678	3,596,836	△30,842
基金	-	-	-	負債及び純資産の部合計	3,627,678	3,596,836	△30,842
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				

Ⅲ 財務構造分析

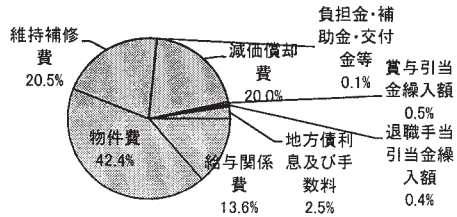
▽人にかかるコストの内訳

事業従事人数	常勤・再任用	非常勤	臨時雇用員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	月平均	年間従事日数	実人数	
	1.3人	3.58人	79日	4人	22,715
給与関係費等	11,536千円	10,495千円	634千円	50千円	
内、時間外勤務手当	821千円				

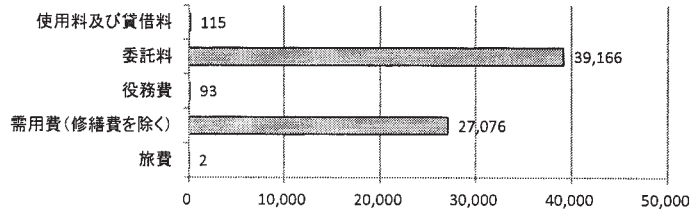
貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
未収金	残骨灰の有価物売却金の収納が平成30年度になったことによる未収金531千円の増
建物・工作物	やすらぎ苑減価償却による31,349千円の減

▽経常費用の構成割合



物件費の内訳(単位:千円)



▽施設の概況

施設の名称	吹田市立やすらぎ苑
取得年月日	平成20年(2008年)12月1日
建物・工作物の取得価額	1,395,567千円
建物・工作物の減価償却累計額	321,423千円
利用料金収入	44,214千円

▽分析指標

分析指標	年度			差 B-A
	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	
施設維持補修費比率	2.1	1.6	2.3	0.7
施設老朽化比率	18.5	20.8	23.0	2.2
受益者負担比率	17.0	25.4	28.3	2.9
徴収不能引当率	100.0	10.0	4.8	△5.2
一般財源充当比率	87.3	81.9	79.3	△2.6
経常費用対公共資産比率	11.7	10.6	11.2	0.6

【参考:市保有施設全体の老朽化比率は57.0%】

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

経常費用の主なものにつきましては、物件費66,451千円(42.4%)、維持補修費32,131千円(20.5%)、減価償却費31,349千円(20.0%)、給与関係費21,294千円(13.6%)となっています。物件費の主な内訳としては、火葬業務等委託料29,938千円、光熱水費24,877千円、施設維持管理委託料8,896千円です。
また、使用料につきましては、吹田市使用料・手数料及び自己負担金改定に関する基本方針で、やすらぎ苑は大部分を公費負担とする施設として、受益者負担比率が低くなっています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

火葬場の施設管理運営については一定の経費がかかりますが、その大半は公費から支出されています。そこで、一体的で効率的な施設管理運営を目的として平成30年4月から指定管理者制度を導入しました。また、指定管理者制度を導入することにより、民間の柔軟な発想を活用し市民サービスの向上を図ります。